

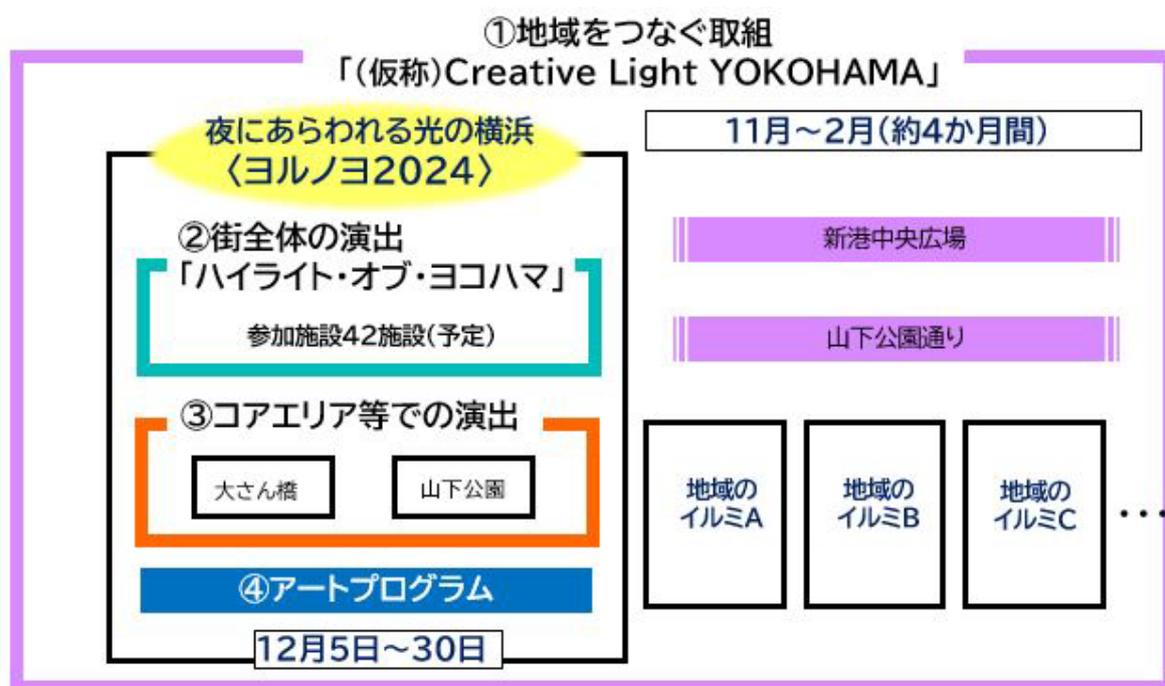
令和6年度 創造的イルミネーション事業 事業概要

1 事業目的

横浜ならではの港の景観を光と音楽で演出することで、来街者を増やし、回遊の促進・滞在時間の延長を図ります。これにより、冬の夜のにぎわいを創出し、市内経済の活性化につなげます。

2 事業の概要

横浜の冬の夜を街一体となって盛り上げるため、都心臨海部で各地域がイルミネーションを開催している期間に、地域をつなぐ取組「(仮称) Creative Light YOKOHAMA」を実施します。また、12月5日～30日には、メインのイベントとして、「夜にあらわれる光の横浜〈ヨルノヨ2024〉」を開催します。



(1) 地域をつなぐ取組「(仮称) Creative Light YOKOHAMA」①

期 間：令和6年11月～令和7年2月

開催場所：横浜都心臨海部

【イベント実施内容】

- ・期間は、都心臨海部の各地域のイルミネーションと連携するため11月～2月の予定
- ・実験的に地域を光でつなぐ取組を、新港中央広場、山下公園通りの2か所で実施
- ・冬の夜の横浜を街一体となって盛り上げる取組と、来場者の回遊促進・滞在時間延長につなげるための取組を実施

(2) 夜にあらわれる光の横浜〈ヨルノヨ 2024〉②③④

期 間：令和6年12月5日（木）～令和6年12月30日（月）（26日間）17時～21時

開 催 場 所：横浜都心臨海部（大さん橋国際客船ターミナル、山下公園等）

ターゲット：首都圏の若年層（20代～30代）

K P I（評価指標）：イベント来場者数 55万人以上

【イベント実施方針】

- ・横浜らしさのある先進性、話題性のある取組
- ・子供も大人も楽しめる体験型、参加型の取組の実施
- ・脱炭素や資源の再利用など持続可能性に配慮

【イベント実施内容】

② 街全体の演出「ハイライト・オブ・ヨコハマ」(都心臨海部各施設)

港の水際線や歴史的建造物、ランドマークとなる施設など、街全体の都市景観を生かし、光と音楽で躍動するスペクタクルショーを創出し、横浜ならではの夜間の観光コンテンツとすることを目的に実施。

[演出パターンと時間] 1時間のうち数回の演出（17時30分開始、最終回21時）
（イベント実施事業者からの提案に基づき協議し決定予定）

[メインビューポイント] 横浜港大さん橋国際客船ターミナル（屋上広場）

[その他のビューポイント] 山下公園など

[演 出 参 加 施 設] 横浜ランドマークタワー、大観覧車コスモクロック 21、
横浜市庁舎、ハマウィングなど計42施設（予定）

③ コアエリアでの演出

期間中に常時楽しめる横浜らしい光と音楽による空間演出を実施し、街の回遊を促すよう下記の2か所を設定。

- ・横浜港大さん橋国際客船ターミナル
- ・山下公園

④ 地域のアーティスト・クリエイターによる「アートプログラム」(都心臨海部)

港町らしい雰囲気を感じられる場所で、美術や映像、演劇、路上装飾を鑑賞、体験できるプログラムを実施